

【表紙】

【提出書類】	半期報告書の訂正報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成19年12月17日
【中間会計期間】	第2期中（自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日）
【会社名】	株式会社マルハニチロホールディングス （旧会社名 株式会社マルハグループ本社）
【英訳名】	Maruha Nichiro Holdings, Inc. （旧英訳名 MARUHA GROUP INC.）
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 五十嵐 勇二
【本店の所在の場所】	東京都千代田区大手町一丁目1番2号
【電話番号】	03（3216）0821
【事務連絡者氏名】	経営企画本部広報・IRグループ長 川 文人
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区大手町一丁目1番2号
【電話番号】	03（3216）0821
【事務連絡者氏名】	経営企画本部広報・IRグループ長 川 文人
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

（注）平成19年6月27日開催の第3期定時株主総会の決議により、平成19年10月1日より会社名を上記のとおり変更いたしました。

1【半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成17年12月19日に提出いたしました第2期中（自平成17年4月1日至平成17年9月30日）半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

1 業績等の概要

(1) 業績

第5 経理の状況

1 中間連結財務諸表等

(1) 中間連結財務諸表

① 中間連結貸借対照表

② 中間連結損益計算書

③ 中間連結剰余金計算書

注記事項

(1株当たり情報)

3【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次		第1期中	第2期中	第1期
会計期間		自平成16年 4月1日 至平成16年 9月30日	自平成17年 4月1日 至平成17年 9月30日	自平成16年 4月1日 至平成17年 3月31日
(1) 連結経営指標等				
売上高	百万円	368,025	348,322	747,181
経常利益	百万円	6,349	7,043	11,237
中間(当期)純利益 (△は純損失)	百万円	2,147	<u>1,153</u>	△15,143
純資産額	百万円	35,954	<u>42,601</u>	38,563
総資産額	百万円	433,537	392,724	399,345
1株当たり純資産額	円	120.38	<u>75.68</u>	62.05
1株当たり中間(当期)純利益 金額(△は純損失金額)	円	7.18	<u>3.86</u>	△50.81
潜在株式調整後1株当たり中 間(当期)純利益金額	円	—	<u>2.92</u>	—
自己資本比率	%	8.3	<u>10.8</u>	9.7
<略>				

(訂正後)

回次		第1期中	第2期中	第1期
会計期間		自平成16年 4月1日 至平成16年 9月30日	自平成17年 4月1日 至平成17年 9月30日	自平成16年 4月1日 至平成17年 3月31日
(1) 連結経営指標等				
売上高	百万円	368,025	348,322	747,181
経常利益	百万円	6,349	7,043	11,237
中間(当期)純利益 (△は純損失)	百万円	2,147	<u>1,065</u>	△15,143
純資産額	百万円	35,954	<u>40,500</u>	38,563
総資産額	百万円	433,537	392,724	399,345
1株当たり純資産額	円	120.38	<u>68.65</u>	62.05
1株当たり中間(当期)純利益 金額(△は純損失金額)	円	7.18	<u>3.57</u>	△50.81
潜在株式調整後1株当たり中 間(当期)純利益金額	円	—	<u>2.70</u>	—
自己資本比率	%	8.3	<u>10.3</u>	9.7
<略>				

第2【事業の状況】

1【業績等の概要】

(1) 業績

(訂正前)

<略>

当中間連結会計期間における売上高は348,322百万円と前年同期に比べ19,703百万円(△5.4%)の減収、営業利益は6,181百万円と前年同期に比べ1,127百万円(△15.4%)の減益となり、経常利益は7,043百万円と前年同期に比べ694百万円(+10.9%)の増益を確保したものの、当中間連結会計期間より適用となりました「固定資産の減損に係る会計基準」によります減損損失の計上や、財務体質のより一層の健全化を目指すべく回収が遅延している債権につき前向きに貸倒引当金を計上するなど、特別損失を7,658百万円計上したため、中間純利益は1,153百万円と前年同期に比べ994百万円(△46.3%)の減益となりました。

<略>

(訂正後)

<略>

当中間連結会計期間における売上高は348,322百万円と前年同期に比べ19,703百万円(△5.4%)の減収、営業利益は6,181百万円と前年同期に比べ1,127百万円(△15.4%)の減益となり、経常利益は7,043百万円と前年同期に比べ694百万円(+10.9%)の増益を確保したものの、当中間連結会計期間より適用となりました「固定資産の減損に係る会計基準」によります減損損失の計上や、財務体質のより一層の健全化を目指すべく回収が遅延している債権につき前向きに貸倒引当金を計上するなど、特別損失を7,658百万円計上したため、中間純利益は1,065百万円と前年同期に比べ1,082百万円(△50.4%)の減益となりました。

<略>

第5【経理の状況】

1【中間連結財務諸表等】

(1)【中間連結財務諸表】

①【中間連結貸借対照表】

(訂正前)

区分	注記 番号	前中間連結会計期間末 (平成16年9月30日)		当中間連結会計期間末 (平成17年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成17年3月31日)	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
<略>							
(負債の部)							
<略>							
II 固定負債							
1. 長期借入金	*2	105,689		111,328		102,960	
2. 繰延税金負債		3,624		<u>2,609</u>		2,173	
3. 退職給付引当金		11,855		7,068		6,048	
4. 特別修繕引当金		205		207		177	
5. その他	*2	8,403		6,785		7,893	
固定負債合計		129,777	30.0	<u>127,999</u>	<u>32.6</u>	119,253	29.8
負債合計		377,922	87.2	<u>335,308</u>	<u>85.4</u>	346,118	86.6
(少数株主持分)							
少数株主持分		19,661	4.5	14,814	3.8	14,663	3.7
(資本の部)							
I 資本金		15,000	3.5	25,000	6.4	25,000	6.4
II 資本剰余金		160	0.0	10,160	2.6	10,160	2.5
III 利益剰余金		23,326	5.4	<u>6,330</u>	<u>1.6</u>	6,035	1.5
IV その他有価証券 評価差額金		4,676	1.1	6,797	1.7	4,646	1.2
V 為替換算調整勘定		△6,968	△1.6	△5,441	△1.4	△7,034	△1.8
VI 自己株式		△240	△0.1	△244	△0.1	△242	△0.1
資本合計		35,954	8.3	<u>42,601</u>	<u>10.8</u>	38,563	9.7
負債、少数株主持分 及び資本合計		433,537	100.0	392,724	100.0	399,345	100.0

(訂正後)

区分	注記 番号	前中間連結会計期間末 (平成16年9月30日)		当中間連結会計期間末 (平成17年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成17年3月31日)	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
<略> (負債の部)							
<略>							
II 固定負債							
1. 長期借入金	*2	105,689		111,328		102,960	
2. 繰延税金負債		3,624		<u>4,709</u>		2,173	
3. 退職給付引当金		11,855		7,068		6,048	
4. 特別修繕引当金		205		207		177	
5. その他	*2	8,403		6,785		7,893	
固定負債合計		129,777	30.0	<u>130,099</u>	<u>33.1</u>	119,253	29.8
負債合計		377,922	87.2	<u>337,409</u>	<u>85.9</u>	346,118	86.6
(少数株主持分)							
少数株主持分		19,661	4.5	14,814	3.8	14,663	3.7
(資本の部)							
I 資本金		15,000	3.5	25,000	6.4	25,000	6.4
II 資本剰余金		160	0.0	10,160	2.6	10,160	2.5
III 利益剰余金		23,326	5.4	<u>4,230</u>	<u>1.1</u>	6,035	1.5
IV その他有価証券 評価差額金		4,676	1.1	6,797	1.7	4,646	1.2
V 為替換算調整勘定		△6,968	△1.6	△5,441	△1.4	△7,034	△1.8
VI 自己株式		△240	△0.1	△244	△0.1	△242	△0.1
資本合計		35,954	8.3	<u>40,500</u>	<u>10.3</u>	38,563	9.7
負債、少数株主持分 及び資本合計		433,537	100.0	392,724	100.0	399,345	100.0

②【中間連結損益計算書】

(訂正前)

		前中間連結会計期間 (自 平成16年4月1日 至 平成16年9月30日)			当中間連結会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)			前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)		
区分	注記 番号	金額 (百万円)		百分比 (%)	金額 (百万円)		百分比 (%)	金額 (百万円)		百分比 (%)
<略>										
法人税、住民税及び 事業税		1,897			1,141			2,336		
法人税等調整額		507	2,404	0.7	185	1,327	0.4	△1,159	1,177	0.1
少数株主利益			516	0.1		162	0.0		1	0.0
中間(当期)純利益 (△は純損失)			2,147	0.6		1,153	0.3		△15,143	△2.0

(訂正後)

		前中間連結会計期間 (自 平成16年4月1日 至 平成16年9月30日)			当中間連結会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)			前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)		
区分	注記 番号	金額 (百万円)		百分比 (%)	金額 (百万円)		百分比 (%)	金額 (百万円)		百分比 (%)
<略>										
法人税、住民税及び 事業税		1,897			1,141			2,336		
法人税等調整額		507	2,404	0.7	273	1,415	0.4	△1,159	1,177	0.1
少数株主利益			516	0.1		162	0.0		1	0.0
中間(当期)純利益 (△は純損失)			2,147	0.6		1,065	0.3		△15,143	△2.0

③【中間連結剰余金計算書】

(訂正前)

		前中間連結会計期間 (自 平成16年4月1日 至 平成16年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)		前連結会計年度の 連結剰余金計算書 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)	
区分	注記 番号	金額 (百万円)		金額 (百万円)		金額 (百万円)	
<略>							
(利益剰余金の部)							
I 利益剰余金期首残高			22,129		6,035		22,129
II 利益剰余金増加高							
1. 中間純利益		2,147		<u>1,153</u>		—	
2. 持分法適用会社減少 に伴う増加高		—	2,147	472	<u>1,626</u>	—	—
III 利益剰余金減少高							
1. 当期純損失		—		—		15,143	
2. 配当金		894		902		894	
3. 役員賞与		55		29		55	
4. 連結子会社合併に伴 う減少高		—	949	<u>399</u>	<u>1,331</u>	—	16,093
IV 利益剰余金中間期末 (期末) 残高			23,326		<u>6,330</u>		6,035

(訂正後)

		前中間連結会計期間 (自 平成16年4月1日 至 平成16年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)		前連結会計年度の 連結剰余金計算書 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)	
区分	注記 番号	金額 (百万円)		金額 (百万円)		金額 (百万円)	
<略>							
(利益剰余金の部)							
I 利益剰余金期首残高			22,129		6,035		22,129
II 利益剰余金増加高							
1. 中間純利益		2,147		<u>1,065</u>		—	
2. 持分法適用会社減少 に伴う増加高		—	2,147	472	<u>1,538</u>	—	—
III 利益剰余金減少高							
1. 当期純損失		—		—		15,143	
2. 配当金		894		902		894	
3. 役員賞与		55		29		55	
4. 連結子会社合併に伴 う減少高		—	949	<u>2,411</u>	<u>3,343</u>	—	16,093
IV 利益剰余金中間期末 (期末) 残高			23,326		<u>4,230</u>		6,035

注記事項

(1株当たり情報)

(訂正前)

前中間連結会計期間 (自 平成16年4月1日 至 平成16年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)
1株当たり純資産額 120.38円 1株当たり中間純利益金額 7.18円 なお、潜在株式調整後1株当たり 中間純利益金額については、潜在株 式が存在しないため記載しておりま せん。	1株当たり純資産額 75.68円 1株当たり中間純利益金額 3.86円 潜在株式調整後1株当たり 中間純利益金額 2.92円	1株当たり純資産額 62.05円 1株当たり当期純損失金額 50.81円 なお、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額については、潜在株 式は存在するものの1株当たり当期 純損失金額であるため記載しており ません。

(注) 1株当たり中間純利益金額または当期純損失金額、及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 平成16年4月1日 至 平成16年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)
1株当たり中間純利益または当期純損失 金額			
中間(当期)純利益(△は純損失) (百万円)	2,147	1,153	△15,143
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—	31
(うち利益処分による役員賞与金)	(—)	(—)	(23)
(うち利益処分による優先株式配当 金)	(—)	(—)	(7)
普通株式に係る中間(当期)純利益 (△は純損失)(百万円)	2,147	1,153	△15,175
期中平均株式数(千株)	298,668	298,646	298,659
潜在株式調整後1株当たり中間純利益金 額			
中間純利益調整額(百万円)	—	—	—
普通株式増加数(千株)	—	96,153	—
(うち優先株式)	(—)	(96,153)	(—)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調 整後1株当たり当期純利益金額の算定に 含めなかった潜在株式の概要	—	—	優先株式2,000万株 (額面総額20,000 百万円)

(訂正後)

前中間連結会計期間 (自 平成16年4月1日 至 平成16年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)
1株当たり純資産額 120.38円 1株当たり中間純利益金額 7.18円 なお、潜在株式調整後1株当たり 中間純利益金額については、潜在株 式が存在しないため記載しておりま せん。	1株当たり純資産額 68.65円 1株当たり中間純利益金額 3.57円 潜在株式調整後1株当たり 2.70円 中間純利益金額	1株当たり純資産額 62.05円 1株当たり当期純損失金額 50.81円 なお、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額については、潜在株 式は存在するものの1株当たり当期 純損失金額であるため記載しており ません。

(注) 1株当たり中間純利益金額または当期純損失金額、及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 平成16年4月1日 至 平成16年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)
1株当たり中間純利益または当期純損失金額			
中間(当期)純利益(△は純損失) (百万円)	2,147	1,065	△15,143
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—	31
(うち利益処分による役員賞与金)	(—)	(—)	(23)
(うち利益処分による優先株式配当金)	(—)	(—)	(7)
普通株式に係る中間(当期)純利益 (△は純損失)(百万円)	2,147	1,065	△15,175
期中平均株式数(千株)	298,668	298,646	298,659
潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額			
中間純利益調整額(百万円)	—	—	—
普通株式増加数(千株)	—	96,153	—
(うち優先株式)	(—)	(96,153)	(—)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—	優先株式2,000万株 (額面総額20,000 百万円)